

## ▼アミカリック輸液 [注]

【重要度】【透析患者に投与禁忌】 【分類】アミノ酸加総合電解質液

【単位】▼200mL・▼500mL/袋

【常用量】500～1000mL [最大 2500mL/日]

【用法】500mL あたり 120 分以上かけて点滴静注

【透析患者への投与方法】高窒素血症が誘発するおそれがあるため重篤な腎障害のある患者には禁忌 (1) 高 K を伴う腎不全患者には禁忌。高リン血症にも注意する (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】高窒素血症が誘発するおそれがあるため重篤な腎障害のある患者には禁忌 (1) 高 K を伴う腎不全患者には禁忌。高リン血症にも注意する (1)

【特徴】維持液に総合アミノ酸、ブドウ糖を加えた末梢輸液 (PPN)。アミノ酸は分岐鎖アミノ酸配合比の高い TEO 基準に基づいている。総窒素量 2.14g, NPC150Kcal/500mL

【主な副作用・毒性】過敏症, 消化器症状, 高 K 血症, アシドーシスの悪化, 心不全の悪化など

【備考】手術後に単独で使用する場合は 3～5 日間ことども、その後は経口か経腸管栄養など他の栄養法に速やかに替える。

【更新日】20160204

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。